

## 水に浮かぶ佐川美術館と近江八幡巡り



佐川美術館

佐川美術館は、琵琶湖をのぞむ美しい自然に囲まれた近江・守山の地に建てられました。「水に浮かぶ美術館」と称される贅沢な空間の中で、日本美術界を代表する巨匠の作品と予約必須の十五代樂吉左衛門氏ご自身が設計創案・監修された茶室をお楽しみください。

昼食に近江牛すき焼きを堪能頂いたのち、商業として栄えた近江八幡の風情ある街並みを散策します。

### 行程

※行程は予告なしに変更することがあります

- 09:00 (集合) 京都駅      =====貸切バス=====
- 10:00 - 13:00 佐川美術館 展示室・お茶室見学      =====貸切バス=====
- 13:20 - 14:20 昼食 (鮎家の郷 近江牛すき焼き)      =====貸切バス=====
- 14:40 - 15:40 八幡堀めぐり 見学・日牟禮八幡宮 参拝      =====貸切バス=====
- 17:00 (解散) 京都駅

**佐川美術館**：設立母体の佐川急便株式会社が創業40周年記念事業の一環として、琵琶湖湖畔の水庭に佇む美術館として1998年3月に開館いたしました。ツアーでは、平山郁夫・佐藤忠良・十五代樂吉左衛門、3巨匠の作品と、特別展「名刀は語る 美しき鑑賞の歴史」、予約必須の「十五代樂吉左衛門」設計の茶室をご覧いただけます。「水面と同じ高さに座す。人は自然と同じレベル、目線で生きていかなければならない」という思いが込められた茶の湯空間は他ではない貴重なものです。

**八幡堀と近江八幡の街並み**：滋賀県近江八幡市にある水路で、幅約15メートル、全長6キロメートルに及びます。安土桃山時代に整備された八幡堀は、当時の物流の要であった琵琶湖の水運を利用する商業的役割を兼ね備えていました。白壁の土蔵が立ち並ぶ八幡堀の情緒あふれる街並みを地元のボランティアガイドと共に巡ります。

**日牟禮 (ひむれ) 八幡宮**：八幡山のふもとに坐す日牟禮八幡宮は古くからこの地の氏神さまとして近江商人の信仰を集め、商売繁盛や出世といったご利益があるとされています。



「十五代樂吉左衛門」設計の茶室



八幡堀



日牟禮八幡宮